

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 5年 8月15日
14時07分50秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	004	スポーツセンター施設管理事業		
事業期間	平成13年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	173,451	256,821	247,328
事業費	164,211	247,581	238,088
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	23,630	38,475	40,247
一般財源	140,581	209,106	197,841
人件費計	9,240	9,240	9,240
正規（人）	1.40	1.40	1.40
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート（2/2）

2頁
令和 5年 8月15日
14時07分50秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
施設利用者数	人	95,000.00 107,988.00	114,000.00 147,623.00	165,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	スポーツセンターと同様の施設は他にありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民ニーズは高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍の影響はありましたが、多くの利用者がありました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務等を委託することで効率的な管理を行っている。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度はコロナ禍の影響により一部の大会の中止などがありましたが、必要な対策を実施しながら施設の維持管理に努めた結果、利用者数は目標を上回りました。 スポーツ施設は、「健幸（ケンサチ）」のまちづくりに必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 5年 8月15日
14時07分50秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	003	レジャープール施設管理事業		
事業期間	平成11年度～			
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができますようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、適切な施設の管理運営を行います。
事務内容	適正な施設の運営管理のための指定管理者へのモニタリング、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	122,294	113,167	152,973
事業費	117,014	107,887	147,693
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	514	20,000
一般財源	117,014	107,373	127,693
人件費計	5,280	5,280	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
施設利用者数	人	115,000.00 164,916.00	170,000.00 214,696.00	220,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内にはレジャープールと同様の施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用も多くあり、市民ニーズはあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	イベントや教室の開催により、多くの利用者がありました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	指定管理者制度を利用し、効率的な管理を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度はコロナ禍の影響はありましたが、必要な対策を実施しながら施設の維持管理に努めました。また、令和3年度に引き続き指定管理者によるイベントや教室が好評だったことから、利用者数は目標を上回りました。 スポーツ施設は「健幸(ケンサチ)」のまちづくりには必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 5年 8月15日
14時07分50秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0005756010 スポーツ課施設管理係

事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	002	屋外体育施設管理事業			
事業期間	昭和41年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して屋外体育施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕・改修等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	175,157	232,689	527,358
事業費	161,957	219,489	514,158
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	292,000
その他	24,473	45,537	30,584
一般財源	137,484	173,952	191,574
人件費計	13,200	13,200	13,200
正規（人）	2.00	2.00	2.00
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 総合運動公園照明設備改修工事	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 和泉公園運動広場グラウンド及び防球ネット改修工事	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 野球場夜間照明改修工事、総合運動公園屋外トイレ改修工事

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
施設利用者数	人	200,000.00 279,417.00	280,000.00 274,956.00	280,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	一部の施設は民間等で実施していますが、全体としては不十分です		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民のニーズが高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	雨天などの影響で大会中止等があり、利用人数は微減しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	管理を委託するなどし、事務改善を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 4 年度は雨天などの影響により、大会が中止となり、施設利用者数は目標を下回りました。 和泉公園運動場のグラウンド及び防球ネット改修工事を実施したことで、グラウンドは降雨後に利用可能状態までの時間が短縮できました。また、防球ネットを増設したことで、民家にボールが飛び込む事例を減らすことができました。 スポーツ施設は「健幸（ケンサチ）」のまちづくりに必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 5年 8月15日
14時07分50秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0005756010 スポーツ課施設管理係

事務事業 02562 体育館施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	001	体育館施設管理事業		
事業期間	昭和54年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して体育館施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	78,160	99,517	111,686
事業費	66,280	87,637	99,806
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	18,195	25,411	22,917
一般財源	48,085	62,226	76,889
人件費計	11,880	11,880	11,880
正規（人）	1.80	1.80	1.80
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
施設利用者数	人	126,000.00 139,183.00	165,000.00 173,320.00	185,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内には安城市体育館以外に体育館施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	多くの利用があり、市民ニーズは高いです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍における制限の緩和により利用者が増えています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務を委託に出すなどし、効率的な業務を実施しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を継続した状態であったことから、コロナ禍以前と同様の参加者数となる大会はあまり多く開催されませんでした。施設利用者は回復傾向にあり、目標を上回りました。 東祥アリーナ安城（安城市体育館）は市民のスポーツ拠点となる施設であり、「健幸（ケンサチ）のまちづくり」には必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート(1/2)

評価年度 令和4年度 進捗区分 1次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目(施策)	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	006	地域スポーツ振興事業		
事業期間	昭和41年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生 健幸
根拠法令等	スポーツ推進委員に関する規則、小中・県立学校施設開放実施要綱			
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・地域スポーツ振興事業 ・歩け・ランニング運動事業 ・総合型地域スポーツクラブ育成事業 ・市民地域スポーツ交流会開催事業 ・学校施設スポーツ開放事業			

【事業分析】

対象	普段あまりスポーツをしない市民が
目的	スポーツをするきっかけとなります。
手段	普段あまりスポーツをしない人にスポーツを体験してもらったり、スポーツする人にも経験のない種目を体験してもらうなど、からだを動かす楽しさを感じてもらいスポーツ実施者の増加を図ります。
事務内容	令和5年10月からの部活動の地域移行にともない、中学生を対象とした「日曜スポーツ教室」を開催や中学校の施設利用のルール作りを行います。

【コスト】

(単位:千円)

	令和3年度 決算額	令和4年度 決算額	令和5年度 予算額
トータルコスト	16,525	19,304	30,452
事業費	11,245	14,024	17,252
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	2,470	3,112	4,900
一般財源	8,775	10,912	12,352
人件費計	5,280	5,280	13,200
正規(人)	0.80	0.80	2.00
その他経費	0	0	0

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
【事務事業活動実績】	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係 部活動地域移行関係

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
地域スポーツ振興事業参加者	人	3,000.00 2,670.00	7,000.00 5,490.00	7,000.00 0.00
市民地域スポーツ交流会参加者	人	2,000.00 779.00	2,000.00 1,642.00	2,000.00 0.00
学校施設スポーツ開放利用者	千人	200.00 180.93	200.00 199.71	200.00 0.00
歩け・ランニング運動参加者	人	5,000.00 6,846.00	7,500.00 7,045.00	7,500.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍の状況を見ながら事業の開催を実施しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	時期や参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 4 年度は新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を取りながら、安心安全に参加できる事業の在り方を検討し、地域で各種事業を実施しました。 令和 5 年度は前年度の反省を踏まえ、事業を見直しを図り、参加者にとって参加しやすい事業を開催します。 また、令和 5 年 1 0 月からの部活動の地域移行にともない、中学生を対象とした「日曜スポーツ教室」を開催や中学校の施設利用のルール作りを行います。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

3 頁
令和 5 年 8 月 15 日
14 時 08 分 31 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第 8 次安城市総合計画		
5 K の分類	001	健康		
項目 (施策)	002	2 スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	005	スポーツ振興計画推進事業		
事業期間	昭和53年度 ~			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法第 3 0 条、第 3 1 条			
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業から名称変更しています。 ・スポーツ推進審議会運営事務			

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	教育委員会からの諮問に応じて、スポーツの推進に関する事項について調査審議し、その事項を建議する目的でスポーツ推進審議会を設置しています。 平成 2 3 年度にスポーツ基本法の改正があったことから、会の名称を「スポーツ推進審議会」としました。 第 2 次スポーツ振興計画策定委員会にて、具体的な計画の内容についての検討を行うことができました。

【コスト】

(単位 : 千円)

	令和 3 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	令和 5 年度 予算額
トータルコスト	5,047	4,485	4,126
事業費	1,087	525	166
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,087	525	166
人件費計	3,960	3,960	3,960
正規 (人)	0.60	0.60	0.60
その他経費	0	0	0

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
【事務事業活動実績】	スポーツ推進審議会開催 (3 回) アンケート調査 計画改訂版案作成	スポーツ推進審議会開催 (3 回) パブリックコメント実施 第 2 次スポーツ振興計画の改訂 (中間見直し)	スポーツ推進審議会開催 (2 回)

事務事業評価シート（2/2）

4 頁
令和 5 年 8 月 15 日
14 時 08 分 31 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	スポーツ基本法等に基づき、実施しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	スポーツ振興計画の審議が、市民のスポーツ振興に繋がります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	委員が審議をしやすいよう資料を見直す等、改善に努めました。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他自治体でも実施しており、サービス水準は適正と考えます。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400 文字)	令和 3 年度実施のアンケート調査の結果やパブリックコメントによる意見等を踏まえ、令和 3 年度から 4 年度にかけて第 2 次スポーツ振興計画の改訂（中間見直し）を行いました。 次期スポーツ振興計画を円滑に策定するため、計画策定に向けたスケジュールの作成等の準備を進めます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 5年 8月15日
14時08分31秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02565 野外センター開放事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	004	14生涯学習		
施策の方針	001	14生涯学習その他		
事務事業	003	野外センター開放事業		
事業期間	昭和47年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市野外センターの設置及び管理に関する条例、管理に関する規則			
備考				

【事業分析】

対象	近代の便利な生活に慣れた市民が
目的	自然の中での体験活動を通して、自然の知識や重要性を学び、環境問題への認識を深めるきっかけとなります。
手段	安城市の野外センターは、作手野外センターと茶臼山野外センターの2箇所あります。 7月から9月まで小中学校が利用しない日を一般に開放し、多くの市民の方に利用してもらっています。 1泊2日でファミリーキャンプを計画しています。
事務内容	利用申込みの際、利用手順や利用マナー等の指導をし、利用者同士が快適に過ごせる指導をしました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	660	660	791
事業費	0	0	131
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	131
人件費計	660	660	660
正規（人）	0.10	0.10	0.10
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施（中止）	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施（中止）	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
野外センター利用者	人	200.00 943.00	900.00 750.00	900.00 0.00
ファミリーキャンプ参加者	人	25.00 0.00	25.00 0.00	25.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市が主催する事業です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍のため常設テントを設置しませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	事務改善に取り組んでいます。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、ファミリーキャンプの開催を中止するとともに、貸し出し用の常設テントの設置を中止しました。 令和5年度は段階的に一般開放を実施するとともに、貸し出し用の常設テント数を増やし、持参のテントでの利用もできるような環境整備を行います。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

7 頁
令和 5 年 8 月 15 日
14 時 08 分 31 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第 8 次安城市総合計画			
5 K の分類	001	健康			
項目 (施策)	002	2 スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	004	スポーツ活動表彰・激励事業			
事業期間	平成14年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市スポーツ表彰選考要綱、安城市全国大会等激励金交付要綱				
備考					

【事業分析】

対象	各競技種目で活躍している市民の方が
目的	国際大会、全国大会等に出場する際に、あるいはさらなる大会に向けての励みとなります。
手段	国際大会、全国大会等に代表選手として出場する市民の活躍を激励するため、全国大会等激励金交付要綱に基づき、激励金の交付を行っています。また、選手や指導者の功績をたたえ励みになるよう、全国大会等で優秀な成績を残した選手やスポーツの普及・発展に寄与した人の表彰をしています。
事務内容	激励金交付制度については、制度の周知を強化し、交付者の増加を図りました。 スポーツ表彰制度については、スポーツ協会加盟団体に照会して、優秀な成績を残した選手の把握に努めました。

【コスト】

(単位 : 千円)

	令和 3 年度 決算額	令和 4 年度 決算額	令和 5 年度 予算額
トータルコスト	2,715	3,058	5,707
事業費	1,395	1,738	2,407
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,395	1,738	2,407
人件費計	1,320	1,320	3,300
正規 (人)	0.20	0.20	0.50
その他経費	0	0	0

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
【事務事業活動実績】	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 5 年 8 月 15 日
14 時 08 分 31 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
優秀選手等表彰	件	100.00 38.00	100.00 63.00	100.00 0.00
全国大会等出場激励金交付	件	150.00 62.00	150.00 103.00	150.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が審査する制度です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	競技種目が増えています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により大会等が開催されず、目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	チェック表を作成し、事務の効率化を図っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度は昨年に引き続きコロナ禍により大会等が中止・縮小されましたが、令和5年度は引き続き制度を継続し、選手や団体の支援や意欲向上に繋げていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

9頁
令和 5年 8月15日
14時08分31秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	003	ホームチームサポーター事業			
事業期間	平成27年度～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方や、これまであまり関心のなかった市民が
目的	地元の企業トップチーム（デンソーブライトペガサス、アイシンウイングス、GTRニッセイ）を知り、応援することにより、身近にスポーツに親しめるようにします。
手段	安城市をホームタウンとする全国レベルの企業チームを市民サポーターが応援することで、スポーツ活動のきっかけづくりや本市を全国へPRする機会の充実を図ります。また、技術指導会等を開催することで、ジュニア世代の競技力向上、技術向上につなげ次世代を担うトップアスリートの育成を図ります。
事務内容	平成28年5月に事業の立ち上げを宣言する「キックオフ式」を開催しました。市内企業3チームを市民に知ってもらうこと、観戦に来てもらうこと、応援してもらうことを目的に事業を実施しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	7,288	8,311	9,600
事業費	2,008	3,031	3,000
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	2,008	3,031	3,000
人件費計	5,280	5,280	6,600
正規（人）	0.80	0.80	1.00
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	日本リーグ開催 東洋アリーナ安城内ス ポーツギャラリーリーニ ューアル 「安城から日本一」横 断幕を活用した応援 インスタグラム、専用 HPを活用した事業P R ほか	クリニック、応援バス ツアーの実施 日本リーグ（JDLリー グ・Wリーグ）の開催 インスタグラム等を活 用した事業啓発 市保育課主催の市制施 行70周年記念事業へ の記念品の協賛 ほか	選手が保育園等を訪問 し交流を図る「安城市 のスポーツ選手と遊ぼ う！」の実施。 各種イベントや講演会 などでのチームの認知 度向上に向けた活動 ほか

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
安城市をホームチームとする全国レベルの企業チーム	チーム数	3.00 3.00	3.00 3.00	3.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が開催しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市が開催しています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	ホームゲームには多くの市民が集まります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	目標通り開催できています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	各チームと連携を密にし、公民連携できる事業を模索しています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 4 年度は「コロナ禍で何が出来るか」が課題となり、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、少人数でのクリニックを開催しました。 今後については、各チームとの連携を密にすることや他市との情報交換等を行い、本市ホームチームのトップ選手による技術指導会の開催やホームゲームでの集客など市民とチームが触れ合うことのできるイベントを多く実施していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

11頁
令和 5年 8月15日
14時08分31秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	002	シティマラソン・市民駅伝大会事業			
事業期間	昭和42年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方や、これまであまり関心のなかった市民が
目的	ランニングやジョギングに取り組むきっかけをつくります。
手段	総合運動公園と市街地を走るシティマラソンと、デンパーク園内と周辺道路をたすきで繋いでいく市民デンパーク駅伝大会の開催を、実行委員会へ補助金を出し運営しています。
事務内容	安城シティマラソンは、安全面の配慮から参加制限を設けました。市民デンパーク駅伝大会では、安全面の配慮からコースの一部変更を行うとともに、タスキ引継ぎの円滑化のため、中継所の位置を変更しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	677	15,978	16,962
事業費	17	10,698	10,362
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	17	10,698	10,362
人件費計	660	5,280	6,600
正規（人）	0.10	0.80	1.00
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	シティマラソン開催 （中止） 市民駅伝大会開催 （中止）	シティマラソン開催 （12/11） 市民駅伝大会開催 （2/12）	シティマラソン開催 （12/10予定） 市民駅伝大会開催 （1/28予定）

事務事業評価シート (2 / 2)

12 頁
令和 5 年 8 月 15 日
14 時 08 分 31 秒

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
シティマラソン大会参加者	人	1,500.00 0.00	3,000.00 2,032.00	3,000.00 0.00
駅伝大会参加者	人	650.00 0.00	1,300.00 953.00	1,300.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市が主催する事業です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	様々な形で参加することで、家族やグループの絆が醸成されます。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	WEB等を活用し、よりよい大会を目指しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度は新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を取りながら、安心安全に参加できる事業の在り方を検討し、3年ぶりに大会を実施しました。 令和5年度は前年度の反省を踏まえ、事業を見直しを図り、参加者の方にとってより良い大会を目指します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

13頁
令和 5年 8月15日
14時08分31秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	001	競技スポーツ振興事業			
事業期間	昭和47年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市スポーツ振興補助金交付要綱				
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・スポーツ大会補助金管理事務 ・安城選手権大会事業 ・スポーツスクール（教室）開催事業 ・スポーツ観戦推進事業 ・スポーツ選手育成事業 ・スポーツ指導者育成事業 ・自主スポーツグループ育成事業				

【事業分析】

対象	競技スポーツに取り組む人、スポーツに関心のある市民の方が
目的	日ごろの成果やスポーツのきっかけとなる機会の充実を図ります。
手段	安城市競技ナンバー1を決める安城選手権大会の開催やスポーツを始めるきっかけづくりとして、スポーツスクール・教室の開催、西三河以上の持ち回り大会に対し運営経費の一部の補助を行っています。
事務内容	安城選手権大会、スポーツスクール・教室及び大会補助等について、公益財団法人安城市スポーツ協会に委託し、運営等を任せて実施しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度 決算額	令和 4年度 決算額	令和 5年度 予算額
トータルコスト	25,569	30,583	34,165
事業費	24,249	29,263	30,865
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	1,354	3,237	3,654
一般財源	22,895	26,026	27,211
人件費計	1,320	1,320	3,300
正規（人）	0.20	0.20	0.50
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	安城選手権大会開催（夏季、秋季中止、冬季大会中止） スポーツスクール・教室開催（3期一部中止） スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業	安城選手権大会開催（夏季、秋季、冬季大会雨天中止） スポーツスクール・教室開催 スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業	安城選手権大会開催（夏季、秋季、冬季大会） スポーツスクール・教室開催 スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
安城選手権大会参加者	人	4,000.00 147.00	4,000.00 2,905.00	4,000.00 0.00
スポーツスクール・教室参加者	人	2,000.00 2,096.00	2,000.00 2,228.00	2,000.00 0.00
補助金交付大会参加者	人	2,200.00 1,232.00	2,200.00 785.00	2,200.00 0.00
スポーツ観戦推進事業参加者	人	100.00 80.00	100.00 230.00	100.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目的や目標にあった事業に参加しています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	雨天中止を除き、予定通り事業を実施することができました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	市スポーツ協会への委託事業として実施しています。 令和4年度は新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を取りながら、安心安全に競技会等を開催できるように市スポーツ協会と連携を図り競技会等を実施しました。 令和5年度は前年度の反省を踏まえ、市スポーツ協会と連携を図り、より多くの方に参加いただけるような競技会等を目指します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

15頁
令和 5年 8月15日
14時08分31秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

電話番号 75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	009	国際・全国大会推進活動事業		
事業期間	平成30年度～			
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	国際・全国大会推進活動実行委員会会則			
備考	オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興を通じ、多くの人々がスポーツに親しみ、関わり、健康で豊かに暮らすことができ、市民の元気な笑顔の輪が広がります。			

【事業分析】

対象	スポーツに興味のある市民に対し
目的	オリンピック・パラリンピックに関する事業、第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）、各種全国大会の開催を支援することで、市民への「みる」スポーツを提供します。 また、スポーツツーリズムを通じ、市外の方へ安城市の魅力を発信します。
手段	国際大会や全国大会の開催への協力、ナショナルチームの合宿誘致
事務内容	市制施行70周年記念事業 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント（凱旋試合）の開催 全日本大学女子ソフトボール選手権大会の開催 Jリーグ（ソフトボール）、Wリーグ（バスケットボール）の開催 等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	40,523	18,692	18,958
事業費	26,003	8,792	10,378
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	26,003	8,792	10,378
人件費計	14,520	9,900	8,580
正規（人）	2.20	1.50	1.30
その他経費	0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 日本リーグ開催 ソフトボール2回 バスケット2回 聖火リレー実施 カナダ代表チーム事前合宿 パラリンピック聖火フェスティバル他	市制施行70周年記念事業 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント（凱旋試合）開催 全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 Jリーグ（ソフトボール）3回開催 Wリーグ（バスケットボール）2回開催 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント開催他	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 Jリーグ（ソフトボール）3回開催 Wリーグ（バスケットボール）2回開催 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント開催他

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 4 年度 進捗区分 1 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
全国大会等の観客数	人	15,000.00 10,938.00	17,000.00 15,582.00	17,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	感染症対策を実施の上、事業を実施しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しつつ、関係団体との協議のうえ、オカダ・カズチカ氏や中野たむ氏のプロレスイベントや全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）等を開催しました。 令和5年度は、引き続きオカダ・カズチカ氏を起用したプロレスイベントや全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）等の開催を通じ、本市のシティプロモーションや「みる」スポーツの振興を図ります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。